

しまね体験活動支援センターだより

第30号

令和 7 年度 NP0 法人しまね体験活動支援センター総会を開催

令和 7 年 5 月 25 日（日）午後 4 時から斐川町環境学習センターで、令和 7 年度通常総会（第 19 回総会）を開催しました。第 1 号議案の 2024 年度活動報告及び決算、第 2 号議案の役員改選、第 3 号議案の 2025 年度活動方針及び予算については、ともに全会一致で承認されましたのでご報告いたします。詳しくは当法人ホームページ <http://ss527081.stars.ne.jp> をご参照ください。

令和 8 年の総会は 5 月 23 日（土）午後 4 時から斐川環境学習センター「アース館」で開催予定。

令和 7 年 12 月 6 日（土）

「斐伊川・神戸川流域環境マップづくり 19 成果発表会」開催

日時：令和 7 年 12 月 6 日（土）14:30～16:00 会場：出雲科学館 理科学習棟 3 階

主催：NP0 法人 しまね体験活動支援センター

後援：出雲市教育委員会、雲南市教育委員会、奥出雲町教育委員会、飯南町教育委員会、
国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所

総評：出雲市教育委員会教育政策課 学校管理第 2 係 主幹 梶谷悟氏

来賓：国土交通省出雲河川事務所副所長 真庭利幸氏、一般社団法人中国建設弘済会 島根副支部長
安立宏氏、出雲市環境政策課 課長 川上 寿氏、出雲科学館 館長 曾田浩司氏

内容：斐伊川・神戸川流域の 2 小学校の児童が 2025 年に実施した河川環境調査等の取り組みをプレゼンテーションなどで発表しました。出雲市立須佐小学校 2 名、同多伎小学校 6 名に（発表順）発表してもらいました。その後、他校の発表を聞いた感想など会場での意見交換を行い成果の検証を行うとともに活動の成果を共有しました。最後に発表校には表彰状と記念品贈呈も行いました。（2025 報告書参照）



出雲市立須佐小学校の発表



出雲市立多伎小学校の発表



発表者と関係者の記念撮影

① 2025 年度「中国ろうきん NPO 寄付システム」よりの寄付

ふるさと島根定住財団は中国労働金庫と中国 5 県の中間支援組織との協働で「中国ろうきん NPO 寄付システム」を運用しています。

中国労働金庫に普通預金を開設されている方々からの寄付により、多様な活動を行う NPO の基盤づくりを支援する目的で実施されています。

今年度応募したところ、環境保全を図る活動 2 団体に選ばれました。松江市で行われた贈呈式には事務局長の岩崎が出席しました。



【お知らせ】

会費のお支払いがまだの方に・・・

収入の少ない当法人では、あなたの会費が貴重な活動資金となっています。総会時に持参できない方は銀行口座への振り込みをお願いいたします。また次年度計画分もまとめて振込いただいても結構です。ご協力をお願いいたします。

〔会費支払状況と納入のお願い〕

年会費は 1,000 円です。あなたの会費納入状況は

_____ 年分、_____ 年分が支払済みです。

_____ 年分、_____ 年分、_____ 円が未納です。

振込先 銀行口座番号 島根銀行出雲支店 普通預金 0320271

口座名義 NPO 法人しまね体験活動支援センター 理事長 青木充之（みつゆき）

しまね体験活動支援センターの目的

広く住民に対して、子どもの健全育成、環境教育や環境保全活動の推進、社会教育の推進、学術・文化・芸術・スポーツの振興に関する事業を行うとともに、行政が行うこれらの活動の支援を行い、子ども達の健全な育成や住民の健康で文化的な生活の確保、公益の増進に寄与したいと考えています。

発行：しまね体験活動支援センター